

6月のひろば

~いくつになってもわが里山で支えあって暮らしていこう~

新涼の秋が心地よい季節になりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

自遊の広場では、落語会、じじばば自由大学の講座、夏祭り等々、夏の暑さにも負けず、相も変わらず賑やかに過ごしました。敬老の日のお祝いも、今年も無事にさせていただくことができました。

みんなの元気に乾杯！



9月19日と21日にすずかけの家では敬老のお祝い、題して“みんなの元気を祝う会”を開催いたしました。コロナ禍では室内でどうすれば楽しんで頂けるか工夫を凝らしていましたが、本来お出かけ大好きなすずかけです。今年はばーんと外へ出て、普段よりも豪華なお食事でお祝いさせて頂きました。

19日には宮ヶ瀬湖畔にて、すずかけ職員の率いるバンド「おしゃれ自転車」によるLIVEも。眼前に広がる宮ヶ瀬湖を臨みながら、ゆったりと音楽に耳を傾け、気持ちの良い時間でした。
皆さま、いつまでもお元気でいてくださいね!!

夏のおもひで。



今年は各地にお祭りが戻ってきましたね。

やまぼうしの家がある名倉地区では大刀のお祭り。やまぼうしは大刀の自治会の会員で組長もやらせて頂いています。お祭りでは、やまぼうしの職員も張りきって屋台のお手伝いをいたしました。篠原地区では大石神社のお祭りがあり、すずかけの家も参加。8月20日の渡御では、「ソイヤ!ソイヤッ!」とすずかけのお庭にも神様がいらっしゃって、ビールを飲んでいましたよ。こうして地域のお祭りに参加できるのは、大変有り難きことでございました。さて、題字の横に展示いたしましたこの何とも絶妙に奇妙な!?お顔の数々は我らが誇るすずかけの画伯たち(利用者さん)と作ったお面です。近所の保育園「のびるっこ」の夏祭り用に発注をいただき、作って差し上げたのでした。センスの塊と言えるこのお面、子どもたちにも人気だったようです。



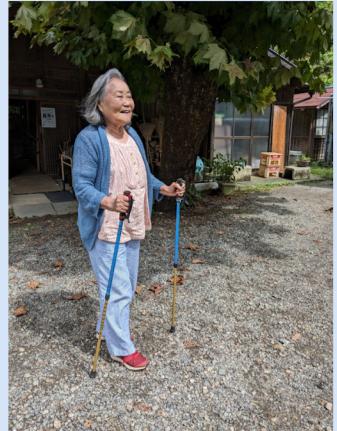
手仕事部

すずかけの家では部活と称して、利用者さんと一緒に様々な活動を行っています。園芸部、アロマ部などなど。その中の手仕事部で、藤野駅前にある「藤野ライトハウス」へ量り売り用のエコバッグを納品させて頂きました。仕上げのアイロンのかけ方なんかは、さすが経験豊富な利用者さんはプロ並みです。「こうすると角ができるよ!」とささっと細かな技が光ります。職員の方が教わっているのも、すずかけではよくある光景なのです。納品ついでにお買い物ができることも楽しみの一つとなっています。



すてきなステッキ!?

最近、トレッキングポールを日常用の杖として使われている利用者さんがチラホラいらっしゃいます。登山用なだけあって機能性に優れ安定感があり、とっても歩きやすそうです。そして何より若々しく見えます。暑くてなかなか外へ出られなかつた夏が過ぎ、スポーツの秋到来。これからたくさんお散歩して、ステッキも活躍の予感!!



じいばば自由大学



7月2日は後藤浩成さん、9月10日は河内正道さん・後藤浩成さんと二回連続して篠原の地域の先駆者をお招きして、お話を伺いました。

お二人とも、地域の拠点となるNPO法人「篠原の里」の立ち上げに関わっており、現在は理事長・事務局を担いご活躍されています。移住者であった後藤さん、地元のお生まれの河内さん、いろんな人が一緒になってコミュニティを発展させるために尽力されてきました。「篠原の里」は、旧篠原小学校。学校が閉鎖されるけれど、子どもたちの声が残る地域でありたい。そんな想いから「篠原の里」ができたのだそうです。今では保育園「のびるっこ」や、「里の市」など地域に開いた場となっています。高齢化が急速に進む地域で、里山を守る活動の継承や、困難に思われる課題にも、明るく取り組まれる姿に感銘を受けました。

LINEスタンプ こっそり発売中!

お月見うさぎを描いて♡という職員の無茶ぶりに利用者さんたちが応えてくれて生まれたユニークなうさぎたちの絵。面白いのでスタンプになっています。ぜひダウンロードしてみて下さい。



「自遊のひろば」発行:NPO法人自遊の広場 小規模多機能型居宅介護事業所 すずかけの家

〒252-0186 神奈川県相模原市緑区牧野1987番地

TEL・お問い合わせ 042-689-3145

発行責任者:宮内眞 / 第9号担当:濱地真実

<http://jiyuunohiroba.com/>

HPは
こちら



私たち**NPO法人自遊の広場**は、介護・福祉を通じて、誰もが自分らしく「自遊」に生きるため、自然豊かな里山での「日々の暮らし」「支えあい」「つながり」をサポートしています。

すずかけの家 (小規模多機能型居宅介護事業所)

相模原市にお住まいで、要介護・要支援の方を「通い」「訪問」「泊り」を組み合わせて支援する介護サービスです。

やまぼうしの家 (高齢者シェアハウス)

比較的お元気なご高齢者が、ひとつの家で支えあいながら暮らしています。